

病院病態科学(病理学)支援グループ

支援を行える仕事内容

- 1) 人体組織（生検及び剖検）における組織標本作製
依頼者はパラフィンブロックを病院病理部から借りて提出する。
そのブロックを薄切。下記の染色を行う
A) 一般染色・・・HE 染色
B) 結合組織の染色・・・アザン染色、EVG 染色、鍍銀染色、
C) 脂肪染色・・・オイル赤 O 染色、
D) 腎の染色・・・PAM 染色、PAS 染色、
E) 組織内病原体の染色・・・グラム染色、グロコット染色、抗酸菌染色、
F) 多糖類染色・・・PAS 染色、アルシヤン青染色、ムチカルミン染色、
G) 中枢神経組織の染色・・・LFB 染色、ボデイアン染色、
H) 免疫染色・・・抗ヒトの抗体を用いて行う、（特殊な抗体は依頼者が行う。数量が多い場合も依頼者が購入する）

- 2) 培養細胞における標本作製
依頼者は各研究室で出来た培養組織を固定して提出する。
パラフィンブロックを作製して薄切、HE 染色まで行う。
未染スライドを依頼者に渡すのでその後の各種染色等は依頼者で行う。

- 3) 電子顕微鏡における標本作製
人体（生検）、とくに腎組織を行う。依頼者は人体組織を電頭固定液に入れて提出する。その後、ブロック作製まで行う。
（外部病院から依頼があった場合はその都度相談する）

- 4) 実験動物の組織標本作製
依頼者は実験動物の組織を切り出しして固定する。その後提出。
パラフィンブロックを作製して薄切、HE 染色まで行う。
希望があれば未染スライドを作製して渡す。

注意：依頼の数が多い場合は、スライドガラス等消耗品を購入して頂きます。
依頼から出来上がりまで時間がかかりますので日程等は御相談ください。